

## 指導に活かすアセスメント ～もっと知りたい 子どもたちのこと～ 実施要項

- 1 目的 検査報告書の読み取り方を含む、幼児児童生徒の実態の捉え方について理解をし、日々のかかわり合いや授業への活かし方について考えることで、実践力の向上を図る。  
 <県指標項目>特に向上を目指す資質・能力（4 学び構想、6 児童生徒理解、8 個の対応、9 特別支援、12 地域連携）

- 2 主催 福島県特別支援教育センター  
 及び 〒963-8041 郡山市富田町字上ノ台4-1  
 会場 電話 024(952)6497 FAX 024(952)6599

- 3 期 日 令和4年8月3日（水） 9：30～16：15

- 4 参加者 幼稚園、小・中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員及び保育所・認定子ども園の保育士・保育教諭

### 5 日 程

9:15 9:30 9:45      10:55 11:05      12:05 13:05      14:20      15:30 16:00 16:15

|    |     |     |    |     |       |     |     |     |     |
|----|-----|-----|----|-----|-------|-----|-----|-----|-----|
| 受付 | 開講式 | 講義1 | 休憩 | 講義2 | 昼食・休憩 | 演習1 | 演習2 | まとめ | 閉講式 |
|----|-----|-----|----|-----|-------|-----|-----|-----|-----|

### 6 研修内容

- |                        |                 |       |
|------------------------|-----------------|-------|
| (1) 講義1 「子ども理解について」    | 福島県特別支援教育センター   | 指導主事  |
| (2) 講義2 「心理アセスメントの活用」  | 福島県発達障がい者支援センター | 心理判定員 |
| (3) 演習1 「検査報告書を読んでみよう」 | 福島県特別支援教育センター   | 指導主事  |
| (4) 演習2 「支援策の再検討をしよう」  | 福島県特別支援教育センター   | 指導主事  |

### 7 事前提出

演習資料「支援策の再検討をしよう」（別紙様式）を作成し、7月20日（水）午後5時までに、下記メールアドレスへ送信すること。その際、ファイル名は以下のとおりとすること。

- ・ファイル名： 専門06 ○○学校（氏 名）
- ・専門研修専用メールアドレス： [sc-senmon@momo.fcs.ed.jp](mailto:sc-senmon@momo.fcs.ed.jp)

### 8 持参物

演習資料の補助資料として、諸検査等の結果や分析等の資料や本人の様子が分かる資料があれば、当日持参すること。その際、どちらも個人が特定できないように配慮すること。

### 9 その他

- (1) 別紙「研修にあたって」「駐車場案内」を確認の上、受講すること。
- (2) 昼食は各自持参すること。
- (3) 受講に際し合理的配慮の提供を希望する場合は、「研修における配慮申請書」（様式6）を受講日の一ヶ月前までに提出すること。申請内容に基づき協議を行い、合意形成を図った上で決定する。なお、様式による意思の表明が困難な場合は、その他の方法による申請も可とする。